



子ども大学かわごえ

# CUK だより

第2号 NO.0902

2009年6月27日

**実験やグループ学習もとり込みました！**

**授業「飛行機はなぜ空を飛ぶことができるか？」**



昨年度3月20日～22日に最初の授業を6コマ（6時間）行いました。その授業の反省と新しい授業の準備のため今年度（21年度）の前期の授業はお休みになりました。（子ども大学かわごえは前期と後期の2学期制です。）ただし、3月20日から続く東洋大学工学部望月修（もちづきおさむ）先生の授業「なぜ飛行機は空を飛ぶことができるか？」は、6月13日、7月4日、7月25日の3土曜日の午後に授業を行います。3月20日の第1回授業は88人出席者がありましたが、6月13日の授業では出席者は22人でした。2回目以降の連続授業は、第1回の授業に出席した学生のみ受講できるということが条件となっているなどの事情で人数が減ったものと思われます。

88人が出席する授業は先生が教壇で話す講義タイプの授業形式となります。しかし13日の授業では学生は22人ですので、5～6人ずつA、B、C、D4つのグループに分かれてワークショップ形式の授業をおこないました。先生から教えていただいたことやクイズの問題をお互いに話し合い学び合うのがグループ学習の目的です。第1回授業は飛行機の歴史でした。13日の授業は飛行機を飛ばす力となる空気のお話でした。





教室の中では、高気圧、低気圧、渦、竜巻、台風といった空気がおこすさまざまな現象について学びました。また空気の力を実際に知るため水の入ったペットボトルを風船でもち上げたり、射的用鉄砲で様々な角度でコルクを飛ばして45度で飛ばすと一番遠くまで飛ぶという実験をしました。

2時間目の始め、校庭に出て電気式ヘリコプターの実演も見学しました。

このような授業の様子はNHKさいたま放送局の方が撮影にきて、15日(月)午後6時からの首都圏ネットワークのなかで放映しました。また、25日(木)午前11時5分から始まる「こんいちわ いっと6けん」の番組の中でも再放送されましたので、この放送はごらんになった学生もいるでしょう。



飛行機の授業を除いて今年の前期の授業は一般にお休みですが、前期におこなう授業がもう一つあります。この授業は教室が川越でなく埼玉県川口の早稲田大学川口芸術学校の教室となります。子ども大学かわごえではもともと菅平(すがだいら)か尾瀬(おぜ)へ2泊3日の合宿旅行を計画していましたが、新型インフルエンザが流行しだしたので、用心のため合宿をとりやめ、1日行程の夏期講座に変更しました。

この夏期講座については、次にくわしく説明しますが、右の写真は早稲田大学川口芸術学校に隣接する川口 SKIP シティ映像ミュージアムにおける映像制作中の様子です。



CUKとは、子ども大学かわごえの英文名 Children's University Kawagoe の頭文字をとってできたものです

# 子ども大学かわごえ 一日夏期講座のお知らせ

夏期講座の内容が決まりましたのでお知らせいたします。

今夏は早稲田大学川口芸術学校副校長 高橋恭子先生による映像制作学習です。

川口市の小中学校ではこの施設を利用して映像制作教育を行っています。

そのプログラムをもとに映像ミュージアムで実際に撮影・編集を体験してみましょう！

また同じ SKIP シティ内にある川口市立科学館も見学します。

夏休みの体験学習に、是非ご参加下さい。

**日時**・・・平成21年8月5日(水) 10時～16時(予定)

**場所**・・・早稲田大学川口芸術学校 ・ 川口市立科学館 サイエンスワールド  
(川口市上青木3-12-18 SKIP シティ内)

**集合**・・・SKIP シティ内アトリウム 川口市立科学館入り口

9時40分集合(受付開始9時20分)

\*こちらで集合・解散になりますので、保護者の方は必ずここまでの送迎をお願いいたします。(保護者同伴で参加することも可能です。)

**スケジュール**・・・①映像制作学習(2時間)

②昼食 <弁当各自持参>

③科学館見学(2時間)

**授業料**・・・学生1人 1500円(入場料込)

\*保護者の方も入場する場合は別途入場料が必要になります。

(映像ミュージアム 500円/川口市立科学館 200円)

**申し込み方法**・・・往復はがき往信面に①名前 ②学年 ③住所 ④緊急連絡先電話番号

⑤保護者名を、返信面表に住所・名前を記入の上、(返信面裏無記入)

子ども大学かわごえ事務局までお送り下さい。

お申し込みの方には後ほど詳細を送ります。

**締め切り**・・・7月5日(日) 消印有効

(往信面・表)

(復信面。裏)

〒350-1109  
川越市霞ヶ関北3-12-6  
霞ヶ関北自治会館内  
子ども大学かわごえ  
事務局 行

- ① 学生名前
- ② 学年
- ③ 〒 住所
- ④ 緊急連絡先電話番号
- ⑤ 保護者名

\*\*\*\*\*

《交通手段のご案内》 (お車でお越しの場合は有料駐車場有り)

① 川越～西川口 JR 川越線・京浜東北線利用

所要時間約45分 大人480円・小人240円

② 西川口駅東口～総合高校 国際興業バス利用

所要時間約10分 大人170円・小人90円

③ 総合高校～SKIP シティ 徒歩約10分

☆お申し込みの方には周辺地図・交通手段についての詳細も後ほどお送りいたします。

## 今年度の学生募集

今年度は新たに第2期学生募集を行います。応募資格は前回同様小学校4～6年生です。前回は川越市と鶴ヶ島市の学生が多数を占めましたが、それ以外の地域の学生も対象になります。昨年度の入学者は116名でしたが、今年度は150人を募集します。募集のため9月初めに学校経由（川越市および鶴ヶ島市）か新聞報道等により募集案内をおこないます。応募は往復はがきにより受け付けます。前回の経験を参考にして今回は往復はがきのみを利用します。また、前回は応募者が多い時は先着順としましたが、今回は抽選とします。川越市教育委員会の協力により抽選機を使用して抽選を行います。

なお抽選に当たっては、本学会員の子女は会員の日頃の協力に報いるため優先的に取り扱うことにします。



## 今年の後期授業の予定

今年は前期をお休みした代わりに後期（10月～来年3月）に1年分の授業を12コマ（12時間）おこないます。

最初の授業は10月10日（土）午後2時から4時までの2コマを私たちの客員教授でフリージャーナリストの池上彰（いけがみあきら）先生が、「お金のヒミツ」と「世界地図はひとつではない」というテーマでおこないます。その授業の前に、1時半から30分間始業式をおこない、本学の遠藤学長等からあいさつがあります。11月からは月に1回土曜日の午後（2時～4時）に授業を2コマずつおこないます。まだ日程は決まっていますが、東洋大学工学部吉野隆（よしのたかし）准教授と客員教授で俳優の竹本孝之（たけもとたかゆき）先生が授業をおこなうことになっています。竹本先生の授業は、コミュニケーションに関するものになります。

来年3月の最終授業は1時間早めて13時から行い、2コマの授業が終わったあと、15時から卒業式をおこない、修了証書を授与するなどの行事を企画しています。



## 子ども大学かわごえ

学長 遠藤 克弥

ゆうちょ銀行振替口座  
番号 00170-2-429368  
受取人 酒井一郎



事務局 NPO法人子ども大学かわごえ  
〒350-1109 川越市霞ヶ関北3-12-6  
霞ヶ関北自治会館内

H-P <http://www.cuk.or.jp>  
TEL 080-2053-2991（事務局直通）  
FAX 049-233-1640  
E\_MAIL [info@cuk.or.jp](mailto:info@cuk.or.jp)